

協働評価シート

| 事業名 | | 滝の宮公園サクラの再生プロジェクト | | 実施年度 | 平成29年度 |
|--------------------------------|--------------------|--|-----|-------|--------|
| 部 局 | | 建設部 | 課 所 | 都市計画課 | |
| 団体等の名称 | | 新居浜市PTA連合会 | | | |
| 評価項目 | | | | 評価者 | 評価 |
| 相互理解 | それぞれの特性や立場を理解し合えたか | お互いの特性や立場を十分に認識、尊重して、事業を実施することができたかどうかを評価。 | 団体等 | A | |
| | | | 市 | A | |
| 対等 | 双方が対等の立場に立っていたか | 対等な立場で協議、事業実施ができたかどうかを評価。 | 団体等 | A | |
| | | | 市 | A | |
| 自主 | 市民の自主的な活動が尊重されたか | 自主的活動を十分に活かして事業効果を増加させたかどうかを評価。 | 団体等 | A | |
| | | | 市 | A | |
| 自立 | 市民の自立化を阻害しなかったか | 依存体質が助長されるなど、市民の自立化が阻害されることがなかったかどうかを評価。(新たな自発的事業展開につながり自立化が進んだ場合はA評価) | 団体等 | A | |
| | | | 市 | A | |
| 目的共有 | 双方が協働事業の目的を共有できたか | 協働事業の目的は十分に共有して事業実施ができたかどうかを評価。 | 団体等 | A | |
| | | | 市 | A | |
| 情報共有 | 双方がお互いの情報を共有できたか | 情報を十分に共有しながら事業実施ができたかどうかを評価。 | 団体等 | A | |
| | | | 市 | A | |
| 公開 | 双方の関係を十分に公開できたか | 全て公開され、利便性も高いかどうかを評価。 | 団体等 | A | |
| | | | 市 | B | |
| 「相乗効果」が発揮され、独自で行うよりも効果的と認められるか | | 「相乗効果」が十分に発揮され、協働が効果的と認められるかどうかを評価。 | 団体等 | A | |
| | | | 市 | A | |
| 市民の関心や参画意欲を引き出す事業展開がされたか | | 十分に市民の関心や参画意欲を引き出す事業展開がされたかどうかを評価。 | 団体等 | A | |
| | | | 市 | A | |

事業の目的、目標が達成されたか、どのような成果があったか、具体的な改善点等があれば記載（自由記述）

| | |
|---------------------|--|
| <p>団体等</p> | <p>市PTA連合会事業として取り組んだため、催しの参加対象が子供たちとその親に限定されたが、ヘリコプター遊覧飛行のタウン誌などでの案内や、各所でのパネル展などを通じて、広く市民に事業を紹介し、滝の宮公園への関心を深めることが出来たのではないかと考えている。</p> <p>今後の課題としては、市PTA連合会の単年度催しの事業となったため、会員も年々入れ替わることから地域課題に対する継続的な事業展開が図られないということだが、行政や市民団体が開催する各種事業に、協賛という形で当会の組織を活用してもらいたい。</p> <p>提案制度の改善点を挙げるとすれば、単年度事業で複数年の展開が難しく継続的に事業が計画できないということが挙げられる。</p> |
| <p>市</p> | <p>ソメイヨシノ植え替え、滝の宮公園に関する作品募集、ボランティア活動体験等を通じて、小中学生、保護者の方が一緒になって、小さい頃から慣れ親しんできた滝の宮公園を、愛着をもって利用してもらい、新居浜市の歴史ある公園、サクラの名所として、より市民に愛され、親しまれる公園と活用されるきっかけづくりとなった。私たち行政職員としても、より愛着をもって公園管理業務に携わることができ、老木倒壊の未然防止による市民の方の安全利用が図られた。</p> <p>また、絵画、作品の募集を通じて、子供たちの目線で考える滝の宮公園や夢の公園を知ることができ、今後の公園整備計画策定等の一助となった。2月25日に行ったサクラの植え替え作業は、地域、学校、事業者等が連携して協働作業を行うことができ、協働事業の相乗効果は最も発揮できた。</p> <p>サクラの植え替えについては、単年度だけでは終了せず次年度以降も引き続き植樹を行っていく必要があることから、この事業を契機として、植樹作業及び公園探索イベントは、次年度以降も市民活動団体と協働して行っていきたい。</p> |
| <p>相互協議 結 果</p> | <p>予定されていた業務やイベント等はすべて完了し、市PTA連合会及び市それぞれの目標、目的に合致したものになった。目的や情報の共有や相乗効果など、事業評価としてはおおむね期待していたもの以上の成果があったのではないかと。</p> |